

有田川町議会広報  
**かわら版**

平成 21 年 5 月 発行

# 第 13 号

発行 有田川町議会

住所 郵便番号 643-0021

和歌山県有田郡有田川町

大字下津野2018番地4

電話 0737-52-2111

FAX 0737-52-2198

<http://www.town.aidagawa.lg.jp/profile/gkaiho.html>



【バンザイ】写真提供：宮田茂明 氏

## もくじ

平成 21 年度当初予算等決まる .....	2 ~ 6
町長に問う(一般質問).....	7 ~ 17
編集後記.....	18

# 平成21年度一般会計予算!!

# 143億7,000万円

## ◎平成21年度予算の主な歳出

### 一 一般会計 (千円)

項目	金額	摘要
議会費	133,238	議会費全般
総務費	1,504,635	総務管理費、徴収費、戸籍住民台帳費、選挙費統計調査費など
民生費	3,293,618	社会福祉費、児童福祉費、生活保護費など
衛生費	1,206,415	保健衛生費、清掃費、上水道費など
労働費	10	労働諸費
農林水産業費	1,557,708	農業費、林業費、水産業費
商工費	127,627	商工観光費全般
土木費	1,136,712	土木管理費、道路橋りょう費、河川費、都市計画費など
消防費	641,378	消防費全般
教育費	1,440,567	教育総務費、小・中学校費、社会教育費、保健体育費
災害復旧費	4	災害復旧費全般
公債費	3,088,952	借入金返済
諸支出金	229,136	基金
予備費	10,000	その他予備
歳出合計	14,370,000	

### 特別会計 (千円)

項目	金額	摘要
国民健康保険事業	3,804,765	総務費、保険給付費、後期高齢者支援金など
老人保健事業	41,212	医療諸費など
後期高齢者医療	665,369	総務費、後期高齢者医療広域連合納付金など
介護保険事業	2,333,699	総務費、保険給付費、地域支援事業費など
特別養護老人ホーム等事業	5,518	総務費、基金積立金
簡易水道事業	614,318	総務費、水道施設費、公債費など
公下水道事業	854,893	総務費、公共下水道事業費、公債費など
農業集落排水事業	317,621	総務費、公債費など
簡易排水事業	2,638	総務費、簡易排水施設費、公債費など
浄化槽事業	5,747	衛生費、公債費など
かなや明恵純温泉	113,206	総務費、子備費
岩倉財産区管理会	58	総務費、子備費
粟生財産区管理会	640	総務費、財産費、子備費
城山山林財産区管理会	1,754	総務費、子備費
八幡山林財産区管理会	1,161	総務費、諸支出金、子備費
安達山林財産区管理会	87	総務費、子備費

平成21年第1回定例会は3月5日から24日までの日程で開催されました。本定例会には平成21年度当初予算、20年度補

正予算のほか、条例の制定、工事請負契約などの議案を審議し、すべて原案の通り可決されました。

## 21年度一般会計予算

国民投票費191万1千円の説明を。

総務課長 日本国憲法の改正手続きに関する法律が施行され、改正についての国民投票に関する手続きを定めるシステムづくりである。

第3保育所の増設事業で、今後の入所園児の見通しはどうか。

町長 区域外からも来てもらうために移転した。徳田地域からも行けるのかと問い合わせがある。

観光施設巡回バス運行委託料は、週4日ぐらい運行される。1日何便も走るとなれば、住民の利用が増加してることが予測される。民間業者と競合するが、どのようにお考えか。

町長 民間業者のご理解を得られるよう協議していきたい。

## 平成20年一般会計補正予算!!

# 清水地区に光ケーブル9億7,900万円

**質疑** いろんな施設が建設され、それに伴って維持管理費等が必要になってくる。経費がかさむことによって、住民の生活を支えていくための福祉や医療、教育の部分でしわ寄せがこないか。

**町長** できるだけ施設は建たないでおこうという考えでいる。

**質疑** 鉄道交流館の入場料が500円に設定されている。大阪の鉄道科学博物館の入場料は鉄道交流館よりも安い。果たして入場が見込まれるか。

**町長** 入場料が適当かどうか、推移を見ながら検討したい。

**質疑** 鉄道公園の建物もまた先の話の中で、人件費は先に組んで、どのような格好になるのか。

**企画財政課長** 鉄道交流館は2名雇用となっている。土曜日、日曜日、祝日、夏休み等の特別期間合わせて通算139日

間、7月にオープン予定。



有田川鉄道公園

**質疑** 鉄道公園、交流館の管理を徳田区並びにアクトイー徳田協議会へ委託するという話もあったが、まとまらなかった。今回の町の提案では区もアクトイー徳田も考えてくれるのではないか。

**町長** 区やアクトイー徳田をまじえて話し合いを持ちたいと思う。

**質疑** 鉄道交流館に設置予定のジオラマ施設の内容容はどうか。

**企画財政課長** ジオラマとは鉄道の模型であ

る。有田鉄道にちなんだ鉄道模型を走らせる。Nゲージは、有田鉄道沿線を中心にした沿線風景を取り込んだ鉄道模型。H0ゲージは、有田川全域を抱え込んだ紀勢本線、有田鉄道などの全景を圧縮した模型にしている。

**質疑** 町長交際費60万円はいかにも少ない。合併前と比較して町長の仕事は増えている。少なくとも他町と同じようにしてはどうか。

**総務課長** 20年度は90万円あったが、今回30万減となった。有田郡市内では200万から90万の範囲内にある。

不足の場合は、補正等をお願いしたい。

**質疑** スクールバス運行委託先が、平成21年度は入札制度を導入したことにより代った。教育委員会はどうか対応するのか。また町長はどのような考

え方を持っているのか。

**町長** 入札制度では、人件費いくらという入札方法はできないと思う。今まで働いてくれていた人の再雇用は必要条件。業者とも話を詰めている。できるだけお互いに納得のいくようにお願いしていきたい。

**質疑** 入札で決める前に、なぜ教育委員会が、今の賃金からみて配慮してくれなかったか。今の賃金体系だけは守ってほしい。

**教育長** 入札について法的なこともあると思う。一度、教育委員会で協議をしたい。

**質疑** 藤並駅1階東側のブース(区画)に観光情報伝える事務所が入る予定になっているが、どのような形で駅周辺も入れて維持管理していくのか。

**町長** 藤並駅の観光ブースは、4月1日からの運営は難しい。当分の間、

町の方で運営し、早く民間での運営ができる方向で検討したい。



湯田駅(東口)

**【質疑】** 管理試作園について、今までの試作地の種類、またどんなものがあったのか。どういう方法で新しい品種を見つけるか。もう少し新しい試作品に挑戦するなど、町の意気込みをもって取り組んでもらいたい。

**【答】** 産業課長 ご指摘いただいたこともふまえ圃地の関係者とも十分協議していきたい。

**【質疑】** 町が約10億円もかけ、藤並駅を新築し無料

観光巡回バスを運行するのだから、JRに対して宣伝ポスターを作らせ電車内の吊り看板や、和歌山駅、新大阪駅等へ掲示するように交渉しているか。これくらいのことでは当然させるべきだ。

**【町長】** 早速JR和歌山支社へ話をしたい。

**【質疑】** 無料観光巡回バスを導入することにより、将来、民間の路線バスの運行回数が減る可能性があるかと心配する。巡回バスと業者との関係、どのようにやっていくのか。

**【町長】** 老人クラブの方も温泉へ行きたくても自分の車で行ったらお酒も飲めない。そういう方々もたくさん乗ってくれる。それは何も民間の客を取るのではなく、民間業者とも十二分に話をさせていきたい。

**【質疑】** 道路橋梁維持修繕事業、区長要望に応えるためにとっているが、一

括した額になるのはなぜか。

**【町長】** 20年度の第2次補正で、地域活性化推進特別交付金4億1800万円の中から、道路修繕の要望に応えるために、107区の身近な整備に使いたい。当初、町道のごこの場所と明示をいわれたが、期間がなかったのが、今後、区長さんと相談して21年度中に決めて使いたい。

### 21年度簡易水道事業 特別会計予算質疑

**【質疑】** 測量設計管理委託料の中に、上水道事業と簡易水道事業の統合整備計画作成業務委託料として500万円予算化している。統合計画の中に入っていないければ、今後の簡易水道整備や飲料水供給施設の整備ができる保障があるのか。また今各地域からきている要望箇

所で、例えば生石や沼地区での整備計画がどのようになっているのか。

**【水道課長】** 1自治体1事業という国の考えのもと、国の方へ上水道事業と簡易水道事業の統合計画を出すのが、統合してよい面と不利な面を検討して来年度中に結論を出す。

**【質疑】** 統合整備計画とのかかわりでは、生石地区の整備ができないということではない。今後、生石地区についても十分整備を検討していきたい。

**【町長】** 地方債は、今後使えるのかどうか。

**【水道課長】** 地方債(辺地債等)は、統合整備計画の提出、未提出にかかわらず、今のところ変更はないと聞いている。

**【質疑】** 簡易水道施設で53年、54年も経つ施設が5つある。飲料水供給施設は、35年から53年経つ施設が4つある。老朽化し

てきて更新の時期が迫ってくる。果たして統合によりこういう施設への対応が十分できるのか。

**【水道課長】** 統合するとなれば統合整備計画を出す。その方向が出たら、その中に金屋地区の簡易水道事業、清水地区の簡易水道事業の老朽化している事業を盛り込む。

**【質疑】** 更新にしろ、新規でも経費がかなりかかる。経費の財源は、独立会計であるため全部水道料金に跳ね返ってくる。統合されても受益者負担に跳ねかえらない対策を求めたい。

**【水道課長】** 簡易水道事業に対する補助制度の存続、統合されたとしても今の制度を引き続き使ってもらえるよう努力してほしい。国へも積極的に働きかけていきたい。

**【町長】** 人間が生きていくうえで一番必要なものだが、財政負担は増えてく

ると思う。

お金がないからやらな  
いという問題と違う。今  
後、財政状況もみて老朽  
化すれば更新していか  
なければならぬ。

**水道課長** 統合整備計画  
で上水道と簡易水道の統  
合整備計画を出さない  
と、簡易水道事業は殆ど  
補助対象事業からはずれ  
る。国が事業として認め  
ないということもある。  
補助金がもらえないと受  
益者の負担も大きくな  
る。慎重に今後統合整備  
計画を提出するかどう  
か検討したい。

◎条例の制定・改正

- ・公共施設整備基金条例の全部を改正
- ・介護従事者処遇改善臨時特例基金条例
- ・低炭素社会づくり推進基金条例
- ・観光活性化施策推進事業基金条例

・個人情報保護条例の一部を改正

・職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正

・職員の修字部分休業に関する条例

・特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正

・見上池及び菱池の代替池維持管理基金条例の一部を改正

・給食センター条例の一部を改正

・大蔵コミュニティセンター条例

・ひとり親家庭医療費の支給に関する条例の一部を改正

・介護保険条例の一部を改正

0万円減る見込みになっ  
ている。各占用料を引き  
下げたからだ。徴収料  
は、町の判断で決められ  
るから下げなくてもよか  
ったのではないか。

**建設課長** 平成20年4月  
から改定された。県も準  
用している。他の市町村  
にも聞いたが、それぞれ  
の料金設定であった。今  
回、供架電線その他上空  
における電線も占用料を  
いただく。関西電力やN  
T T 西日本から町へ要望  
をいただき、国の通りの  
変更(引き下げ)でいき  
たい。

・町管住宅条例の一部を改正

・水道事業及び簡易水道事業の設置及び管理に関する条例の一部を改正

・辺地総合整備計画の変更

・辺地総合整備計画の策定

・農林水産物直売食材供給施設(明恵ふるさと館)の指定管理者の指定

町道路線の認定

◎吉備第4幹線管渠布設工事(第2工区)の請負変更契約(天満地内)

◎必要ない工事の削減は当然だが、人口増加地域の敷設工事の中止は、インフラ(公共)整備上から疑問だ。今後の取り組み方をお聞きしたい。

**下水道課長** 工事がすべて完了した後に公共マスの設置の要望がある場合には、工事費用は自己負担。工事の施工期間内であれば将来家を建築するなど、畑や田などは公共マスを設置するのであれば町が工事をする。今後、何世帯ぐらいあれば工事ができるかについて、規則または要綱などで決めていきたい。

「認可区域で排水管を整備しておけば(次に)

つなぐときに安くなる」  
ことについては、事業費  
に多額の予算が必要とな  
り、先行投資となり、町  
としては設置できない。

**加入率のアップが**  
求められている中、なぜ  
天満地内JA集荷場あた  
りの本管布設を中止した  
のか。今後、基準をつく  
って対応をして頂きたい。

**町長** 先行投資は、今後  
を見すえた中で協議する。  
規則や要綱を整備し、で  
きるだけ多くの方に加え  
ていただけるように検  
討したい。

◎八幡中学校地盤補強・  
大規模改造(建築)工  
事の請負契約  
1億962万円



**請願**

吉備中学校校舎及び体育館（武道館併設）の改築に関する請願

提出者…吉備中学PTA  
会長ほか6名  
付託先…総務文教常任委員会

結果…採択

**陳情**

現行保育制度の堅持・拡充と保育・学童保育・子育て支援予算の大幅増額を求める意見書提出を求める陳情

提出者…和歌山自治体労働組合連合  
付託先…住民福祉常任委員会  
結果…継続審査

**平成20年度一般会計補正予算**

15億4,678万7千円の追加で歳入歳出合計173億7,190万4千円。

**主な事業内訳**

情報通信基盤整備事業費（清水地区）	9億7,900万円
定額給付金給付事業	4億7,200万円
子育て応援特別給付金	1,720万8千円
観光活性化施策推進事業基金積立金	1億2,550万円
公共施設地上デジタルテレビ放送対策事業	5,271万6千円
道路新設改良工事諸費用	9,000万円
小中学校図書購入費	5,000万円

**議長・副議長就任あいさつ**



議長 橋爪 弘典 (75歳)



副議長 湊 正剛 (68歳)

町民のみならずにはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、私どもこのたび有田川町議会議長（再任）並びに副議長（新任）に就任いたしました。

もとより微力ではございますが、地方自治の進展と住民福祉の向上に最善の努力をいたす所存でございます。

今後とも格別のご指導とご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

平成21年3月吉日

**全国町村議会議長会  
自治功労永年表彰**

橋爪 弘典

長年（28年）にわたり、地域の振興発展および住民福祉の向上に尽くされた功績により、表彰されました。



# 町長に問う 一般質問



## こんなことが 取り上げられました

登壇順	質問議員氏名	質問事項
1	森本 明	・金屋地域の整備について
2	佐々木裕哲	・学力向上こそ未来の財産だ ・有田聖苑の使用料について
3	前勢 利夫	・過疎地域自立促進特別措置法について ・自治体財政健全化法（18年制定）の対応を問う ・森林整備計画について
4	竹本 和泰	・山間地域の活性化策について
5	岡 省吾	・観光地巡回バス運行事業について
6	坂上東洋士	・通学バスの運行業務委託契約について ・新しく観光課の設置は ・合併後の社会福祉協議会の問題について
7	尾上 武男	・有田川の河床整備について ・児童・生徒の通学路の安全対策について
8	増谷 憲	・景気・雇用対策について ・公共交通のあり方について
9	細江真智子	・子どもの安全確保について
10	殿 井 典	・消防署の移転問題について ・吉備中学校の耐震構造について

## 金屋地域の整備を急げ —道路、排水路、市街地—



森 本 明

### 市場バイパスの 進捗状況は

〔一問〕 鑛石トンネル（仮称）と重要な関係があり、また糸野から鳥屋城小学校までの道路はせまいので、児童の通学上非常に危険である。早期の供用開始を県に要請してほしい。

町長 現在第1期工事も最終段階にきている。第2期工事区間は有田振興局と役場職員とで測量の同意に努めている。このバイパスは海南金屋線の



市場バイパス第1期工事現場

中で非常に大事な道路で県知事も早く進めたいと言っている。これからも関係地域の区長や役員の方に、ご協力をいただきながら、早く供用開始できるよう努めていきたい。



市場バイパス第2期工事予定地

### 排水路の計画は

〔一問〕 金屋区長会から要望している金屋、中井原、市場等の地域における、本格的な排水路の整備事業の計画はあるのか。

町長 この地域の排水は用水路を利用しており、本格的な排水路がないと承知している。近年地域的な豪雨が、あちらこちらで起こっている。金屋、中井原地域の排水路は調査済みで、最近2箇所を増水を分散できるように改修した。まだ十分とは言えず、市場地域等の排水路調査と、人家の密集地の排水も、今後、取り組んでいきたい。

### 中心市街地の整備 と活性化を急げ

〔一問〕 昭和44年建設の金屋庁舎は老朽化しており、現在の耐震基準をクリアできず、その上、エレベーターがないので、身体の不自由な方に優しいとは言えない。来年中頃までに、国道の拡幅工事で庁舎の3分の1がなくなる。その部分に事務室を置く、教育委員会等はどこに置くのか。また、

小学校移転後、長年に亘り利用されない跡地の利用方法と、併せて金屋中心市街地の活性化と整備に努められたい。

町長 現庁舎は地震に耐えることはできず、また、エレベーターも設置されていない。住民サービス上、十分満たされていないとは考えていない。ただ庁舎問題は、合併協定項目であり、現在、庁舎問題検討委員会で、総合庁舎を建設するのか、既存の庁舎でいくのか議論している。その中で小学校跡地利用の方向性も決定していただけたらと思う。また教育委員会は国道の拡幅整備に伴い、今の所に置けないが、金屋庁舎内に置きたいと考えている。金屋地域の活性化と整備に今後も全力を傾注していきたい。





## 学力向上こそ未来の財産だ

佐々木 裕 哲

### 全国学力テストの結果は？

**質問** 平成19年度より3年ぶりに復活した学力テスト（小6、中3対象）の結果は、都道府県により大きな差が出た。市町村別の公表は各教育委員会に任せるとなっているが、わが町の生徒のレベルがどれくらいなのか公表しても良いと思う。ゆとりある社会教育などと言うようになって、先進国の中でも成績が下がった。教育はわが町の宝財産だ。

**町長** 昨年に続き有田川町の結果は、非常に良好で全国、県下でも上位だ。公表については、教育委員会の決定事項であるので見守っていきたい。

**教育長** 教育委員会としては、公表は基本的にはしない方向を取っている。

### 地元有田中央高校への進学は

**質問** 昨年、町内の6中学校の卒業生307人中61人、20%しか地元校へ進学しない。進学は生徒、保護者のことであるが、希望がかなえられる魅力のある学校へとなるように、県教委とともに考えてほしい。



有田中央高校

**町長** 学区制が外れてこのようになったが、地元としての魅力ある学校に構築してほしい。

**教育長** 教育委員会は、地元校と協力連携して、できることがあれば積極的に取り組む。

### 今後の幼児教育は

**質問** 幼児教育は、あくまで家庭が基本であるが、共働き等で、家庭形態が変わった。わが町には幼稚園がないので難しいが、現状で何かできないか。

**教育長** 0歳から15歳まで一貫した教育が大事だ。具体的に機能ある組織づくり（学園構想）を考えている。

### 郡外への中高生の進学は

**質問** 町内の小中学校から和歌山市内等へ何人進学しているのか。

**教育長** 小学校276人中13人、中学校卒307人中100人が郡外へ進学している。

### 有田聖苑の使用料は

**質問** 昨年、斎場使用者は734人中管外（有田川町、有田市、広川町以外）利用者が17人いる。

町内の方でも、やむを得ず老人福祉施設等へ入所し管外へ住所を移さなければならぬ方がいる。この方が亡くなられた時、管外料金となる。なぜ町民扱いにできないのか。それが思いやりの行政だと思いが。

**町長** 早急に明日からでもそのようなことのないようにする。



有田聖苑(吉見地区)

## 過疎法、自治体財政健全化法、 森林整備計画の3点を問う



前 勢 利 夫

### 過疎法の 延長を問う

**【質問】** 過疎法は、昭和45年以降、現在の第4次まで、時限立法（10年単位）として過疎地域活性化のための不可欠な法である。

平成22年3月末で期限切れになることから第5次の法制定が絶対必要であり、その対応を問う。

**町長** 過疎法は社会インフラ整備を通じ、地域格差解消のため40年の実績をもっており、平成12年から平成20年の間だけで110億7335万余（国費70%）、年平均12億3037万円が投資された。

平成の合併により、全国の市町村数は1787でその内40.9%は過疎法に指定されている。和歌山県は、市が2、町で10、村で1つの合計13市町村で43%を占める。

### 新法制定のため全国都 道府県45（過疎地域を有 しない大阪府、神奈川 を除く）傘下で該当する 市町村による過疎地域自 立促進連盟（長野県知事 が会長）がすでに行動を 開始している。和歌山県 は昨年6月、13市町村首 長と総務省幹部で田辺市 において話し合いがあり、 強く働きかけている。

有田川町は、長期総合計画の中で情報通信基盤、簡易水道、交通アクセス、棚田サミットなど、各事業を推進するうえで法の延長は必要だ。

### 財政健全化法に よる町の見通しは

**【質問】** 依然として、財政状況は厳しい。100年に一度といわれる景気悪化を背景に、平成20年度決算より実施される連結実績赤字比率（特別会計決算も含む）の指数が従来の実績赤字比率、実質

公債費比率、将来負担比率とともに自治体財政の健全化の指標となる。現況のわが町の数値と今後の対応を問う。

**町長** 財政事情は厳しいが平成20年9月8日現在、実質赤字比率が△1.41%（財政再生基準が20%）、連結実質赤字比率が△6.12%（財政再生基準は3年間だけ40%、その後30%）、実質公債費比率が19%（財政再生基準が35%）、将来負担比率が109.7%（早期健全化基準が350%）とそれぞれクリアしている。

今後、国保、公社運営に特に注意しながら行政改革を更に強力に進め、財政健全化に努めたい。

### 森林整備5ヵ年計画 にどう取り組むのか

**【質問】** 森林整備5ヵ年計画の事業開始にあたり、具体的にどう取り組むの

か。過疎地林産物「山椒」対策はどうか。

**町長** 現在、事業費として1ヘクタール当たり12万円余り、国費51%、県費17%、町費12%の合計80%の補助金となっている。

森林整備は、小規模林家、不在林家が多数を占める中で一層の施業の団地化・集約化を組合と一体となって進め、建設業者の参入も含め出伐体制の整備。公共施設への地元木材の活用、西ノ原木材利用促進加工施設による木材の地元調達を図る。

山椒対策は、販路の拡大、経営の合理化、ブランドの確立、貯蔵施設の整備等、唯一ともいえる林産物を守るため関係機関と連携し重要な課題として取り組む。



## 農山間地域の活性化策を問う

竹 本 和 泰



山間地域

**過疎化していく現状をどのように捉え、また活性化への方策は**

**【問】** 山間地域においては、高齢化、子どもの減少による学校の廃校等々で地域の活力がなくなってきた。地域で少ない若者が希望を持ち、住民が安心して暮らしたいと頑張っているが、行政の支援なくして活力を呼ぶことは至難である。またスクールバスの利活用も含め町長のご所見を伺いたい。

**町長** 過疎地域はコミュニティの最小単位で、居住の基本単位であり、集落の存在意義は大きい。地域のことは地域でという住民主体の地域づくりは重要である。

地域の均衡ある発展をと水道未給水地域への設置、農道、用水路の整備等随時進めていきたい。また、スクールバスについて、一般の方も利用できるよう研究中である。

### 廃校舎の利活用は

**【問】** 学校は地域の文化の中心をなしてきた施設である。廃校により地域の活力の衰退になることは否めない。過去2回廃校舎の活用についての質問に、町長は「都会の方々にも利用して頂けないか研究したい」と答弁している。どのような検討がされているのか。



廃校舎(旧山口小学校)

行っている。近いうち、旧北小学校の関係者の方々と話し合いを持つ予定にしている。

### 地域づくりに活動するグループ等への支援は

**【問】** 地域づくりに情熱をもった組織の育成、支援措置が地域に活力をつけるためにも大事ではないか。山間地域の活性化に取り組んでいるグループ等を育て、イベント等への支援をどのような方法で実行されるのか。

**町長** 今、「有田川町ふるさとづくり補助金」により、個性的な地域づくりを行っている団体に対して（同一事業1回限り）補助を行っている。平成21年度より継続助成する地域イベント等（地域運動会）の補助金制度を実施していきたい。

## 観光地巡回バスの取り組みを問う



岡 省 吾

### 事業の運行計画は

【一問】 今議会に、観光地を巡回するためのバス購入費（2台分）が計上されてきた。藤並駅に特急が停車するようになり、有田川町に観光客のみならずがますますお越しいただけることを期待するもの一人として、今回の観光地巡回バス運行事業は、観光振興策の一環として意義あるものと理解している。しかし一方で、既存の路線バスなら



藤並駅を起点として巡回バス運行が計画されています

びにタクシー会社の運行に支障をきたさないか懸念する面もある。そこでまず、この事業の運行計画の概要について見解を問う。

【町長】 町奥地の活性化には、観光が非常に大きな役割を果たすという考えから、明恵峽温泉方面と清水温泉方面の2コースに巡回バスを運行する計画で、明恵峽温泉コースについては火曜、水曜、土曜、日曜の1日7便程度を。清水温泉コースについては金曜、土曜、日曜、月曜の1日3便程度を計画している。

### 将来展望は

【一問】 この運行事業は3年間の取り組みと聞きますが、その後の展望は。

【町長】 3年後については平成22年、平成23年の実績を検証し、今後の展開を検討したい。

### 住民内の話題では

【一問】 住民の中には、町営の無料バスが有田川町内を巡回し、住民も乗車できるといった情報が一人歩きしている。乗車基準についての見解は。

【町長】 運賃は無料で、観光を目的に小団体で利用されれば住民も乗車可能である。しかし、通勤や生活路線としての利用はできない。

### 公共交通機関との兼ね合いは

【一問】 現在、地元バス会社が路線バスを運行している。特に山間へき地の高齢者の方、また体の不自由な方や、学生のみならずの貴重な交通手段として非常に重要な役割を担っていたらいい。この事業（巡回バス運行）が始まれば既存のバス等を利用する従来の観光客



各温泉施設へのアクセス看板

を奪ってしまうことにならないか。また、計画について関連機関と十分な協議をされているか。

【町長】 公共交通機関のお客を取るという発想は一切持っていない。観光客が多くきていただくことでお互いに相乗効果を生むものと考えている。長らく路線バスを運行いただいている経緯も十分に考慮し、関係機関と今後協議を詰めながら、お互いが成果の出るように取り組みたい。



## 通学バスの運転手の立場に立って 善処ある解決を

坂上 東 洋 士



スクールバス(清水地域)

**バス運転手の賃金  
最大年間80万円  
(基本給)以上が減額**

**【問】** 旧清水町内の小中学校の児童生徒の通学バスの運行は、長らく有田鉄道株が、これまで担当されてきた。先般の入札により平成21年4月より(有)紀州観光が落札され、運行業務の委託契約が締結されたと聞く。その経緯と内容について、どのような経過をもって現在

に至ったのか伺う。

**町長** 合併後3カ年間は、今まで通り随意契約で有田鉄道株との間で業務委託をして運行してきたが、今のご時世では指名競争入札にするのが適切なやり方であると考えます。今回、町内3業者の指名入札により(有)紀州観光が落札された。

**【問】** 通学バス運転手の方々は、朝夕、登校日には毎日仕事があり、小学校と中学校とでは迎えに行くときは同じでも送るときは、中学校だとクラブ活動があるので1時間間ばかり送る時間が遅いようである。また運転手の方々は、朝夕の時間帯が拘束されるので一定の賃金を欲しいのは当たり前のことかと思う。

有田鉄道株の時

との差を比較してみると29年間勤務の方で年間80万円以上の基本給が減額されると聞いている。町当局や教育委員会のみならず方は、どのような思いでこの件について取り組まれてきたのか。このような中身等を調べて、応札される業者にお話をされたのか。ただ、今までもより安い金額で落札してもらえれば良いという金錢至上主義の立場で業者と話されたのか。教育委員会の責任において善処ある対応を求めたい。

### 社協の財産が個人名義に、真相はどうか

**【問】** 合併後の有田川町社会福祉協議会に引き継がねばならない財産が、個人所有となっていると聞く。この真相はどうなっているのか。

**町長** 旧清水町社会福祉協議会に元清水町長であった故郷江貫一氏より寄付された物件(山林)が個人名義として登記されていることが判明した。今後は有田川町社会福祉協議会の理事会等で検討して問題の解決にあたりたい。

(その他に平成25年度にあらぎ島で開催される全国棚田サミットについても質問しましたが内容は省略させていただきます)



# 災害や交通事故から守る対策を



尾上武男

## 有田川の河床整備を

**質問** この問題は、これまで取り上げてきたが、あまり整備されていない。このまま放置すると流域住民の不安がつるるばかりであり、あの忌まわしい昭和28年の大水害の二の舞になりかねない。今は多くの住宅も建ち並び、



雑木がおい茂る有田川

もし水害になれば、多くの住民の命や財産が失われるのが目に見える。

雑草や雑木の除去、堆積している土砂の浚渫を早急にすべきである。また有田川町でも建設業者に仕事がなく困っているところだが、政府が行っている緊急雇用創出事業を利用して雑木の除去、土砂の浚渫をしてはどう

**町長** 有田川の整備は、高速道路の整備との関係で3万㎡の土砂をすでに撤去している。また田舎橋下流で7千㎡の土砂を取り除いている。同時に丹生橋上流でも整備をして

いる。雑木も県が除去してくれている。

県も河川関係の予算が少ないので大変苦慮している。緊急雇用対策の件は、県と相談し、利用できるところは使っていきたい。

## 通学路の安全対策を求める

**質問** 最近、特に高速関連の工事や県道バイパス工事が進んでいる。天満川より牛太前までの間が特に危険であり、4月から小学1年生も通学するので家族の方々も不安を抱えていると思う。朝のラッシュ時には、子ども達が歩くところがないほどの通行量がある。大変危険であり、早急に安全対策を取るべきである。

**町長** 通学路になっていくところは大変危険であると認識している。工事



登校中の子どもたち(天満地区)

関連の車は、朝の通学時間帯の運行を制限している。また交通指導員を配置し安全対策に努めている。

**教育長** この道路をなきの里地区、熊井地区、水尻地区から約120人の子どもが通学している。牛太前より竹中農機具店までの間が、特に危険な場所であり、ガードマンや子どもサポーターの人達が毎日子ども達を見守ってくれている。



## 安心して働ける仕事と職場が あってこそ、町の将来が保障される

増 谷 憲

### 景気・雇用対策は どうか

**質問** ①雇用対策での町長の認識はどうか。

②町内誘致企業の解雇・派遣切り等の状況はどうか。

③相談窓口の常設と周知徹底を。

④ふるさと雇用再生特別基金、緊急雇用創出事業の具体化と効果はどうか。

⑤町内業者で入札参加資格がならず、登録しておき、町の発注する小規模な工事・修繕を請け負う「小規模工事制度」や家庭の住宅をリフォームする場合、予算の範囲内で助成する「住宅リフォーム制度」を設けてはどうか。

**町長** ①地域資源を活かした産業の育成や、優良企業の誘致など、雇用機会をつくることが重要である。  
②土生工業団地や徳田工

業団地にある2社で、約30名が期限切れとなり派遣社員が解雇される。正社員は維持される方向だと聞いている。清水地域の1社で4、5名が退職

または解雇の状況にある。管内の企業で20社ほどが雇用調整助成金の申請をされている。

③産業課商工観光係が雇用関係や緊急保証制度等の窓口になっている。

④2つの事業で、のべ4事業が採択される予定で、3年間に限りのべ50人程度の新規雇用が見込まれる。

⑤「小規模工事制度」は、他の自治体でやっている資料を取り寄せて検討したい。

### 公共交通はどのくらい 利便性を確保しているか

**質問** ①公共交通の役割をどう認識しているか。

②町に「交通政策係り」の設置を求める。

③路線の廃止等を決める地域公共交通会議に老人クラブ代表や女性の代表の参加と会議の公開を求める。

④年間5千円など世帯の誰でも使える定期券等の検討やバスマップの作成、車内での時刻表の配布や公共施設等の案内マップの検討はどうか。

⑤定期的な乗降調査はどうか。

⑥無料の観光巡回バス運行により、民間業者との競争になり、現路線からの撤廃になりかねない。十分な協議を求める。

⑦民間業者への生活確保対策事業費で路線維持補助金の算定では、地方負担額の8割を特別交付税でみてくれる。この趣旨に沿った算定にすべきでないか。

⑧庁内のノーマイカーデーの時には、公共交通を利用する努力を求める。

**町長** ①住民の安全で快適な生活を実現するもの。自立した生活をする上で重要なこと。

②今後、検討したい。

③代表を入れる件は今後検討したい。会議は公開したい。

④年間定期券等は考えていないが、乗ってもらえる取り組みは必要。時刻表の配布や公共施設の案内マップ等の配布したい。

⑤コミュニティバスは、毎月乗降調査をしている。⑥十分話し合いをして相乗効果を出せるようにしたい。

⑦申請は、そうであれば、その方法で検討したい。  
⑧月に1回ノーマイカーデーを実施している。時間帯が合えば乗るよう指導したい。

# 不審者情報をいち早く知らせるため 携帯メール発信を!!



堀江 眞智子

**質問** 今日、全国的に犯罪が多発し、子どもが被害に遭う事件や事故が多発している。

有田川町でも子どもへの不審な「声かけ」や「ワイセツ行為」などの心配な事案が、これまでも報告されてきた。このような情報は各学校や保育所を通じて保護者に文書で知らせている。わが町では子どもを守る日を設けて、地域の方々の協力を得て登校時の子どもへの声かけ、事前の広報など啓発活動に町を挙げて取り組んでいる。

しかし、子どもを送り出し、仕事や家事に忙しい毎日を過ごしている保護者にとっては、学校から子ども達が元気に帰ってくることや、放課後地域に出かけたり、スポーツ活動や塾、友達と遊んで何事もなく帰ってくる元気な子ども達の顔

を見、食卓を囲めることを願っている。

そんな中、先日保護者の方から「不審者情報について、数日後、学校からお知らせがくるのではなく、和歌山市のように携帯メールでその日のうちにできるだけ早く知らせてくれると家庭で子どもに注意できたり、送り迎えなど、対策を講じることができるとのだけども」と切実な声が寄せられた。

現在、和歌山市では、平成19年7月からシステ

ムを導入し、学校教育課と少年センターが連携し、学校からも発信できる連絡メールを公立の幼・小・中の約4割の保護者が登録し情報を得ていると聞いている。

今、有田川町では、特に藤並地区において、県道や高速の4車線化工事による交通量の増加や自転車道の整備により、利便性は増すが、子ども達にとっては交通の危険はもちろん、子ども達を狙った犯罪が発生する危険度が高まることが考えられる。

携帯の不審者情報メール



保護者が情報を早く知り、対策できるように携帯メールでの情報発信ができるよう検討してはどうか。



**町長** 子どもの命と安全を守ることは重要なことだと思ふ。不審者情報をいち早く提供することは大切だと考えている。

消防団やサポーターの方が毎日出てくれたおかげで危険な目にあうところを助けられたこともある。これから交通のアクセスが良くなると町外からも簡単に不審者が入ってこられるようになる。不審者情報は慎重にあつかいながら迅速正確に伝達できるようにやっていく。

**教育長** 子どもの安全確保については、何よりも大事な施策の一つである。個人情報やプライバシーの問題もあるが、和歌山市の実施の状況を聞いたりしながら検討したい。





## 消防本部の移転と 吉備中学校校舎改築は

殿 井 堯



有田川町消防本部

### 消防本部の移転は

**質問** 消防本部の移転問題について、昭和54年に建築した建物で、耐震基準に問題があり、東南海・南海地震などが発生した時には役目を果たせないのではないか。3月補正の中に消防施設予算が計上されていた。

**町長** 消防本部は、昭和54年に建築し30年経過しており、耐震検査をしたところ耐震強度も弱い上に、指令無線設備も限界がきている。また昭和28年の大水害の時、水没した場所でもある。東南海・南海地震が30年以内

体的に問う。  
に発生すると言われている状況もふまえ、今回の第2次補正で5000万円ほど頂く中で、防

災へりなどが降りてこられる場所、災害時の備蓄倉庫、消防本部、防災広場などを造るための補正を、今議会で認めて頂いた。地元の方々とも協議をしなければならぬが、できるだけ早い時期に施設ができるようにしたい。

**質問** 現在の場所は民家に近く、夜間はサイレンを鳴らすと住民にも迷惑である。民家が少ない場所のほうが良いのではないか。

**町長** 現在の場所は民家に近く、夜間はサイレンを鳴らすと住民にも迷惑である。民家が少ない場所のほうが良いのではないか。

**消防長** 開署した当時、苦情があつたように聞いている。夜間10時以降になると、迷惑をかけることもあるので、火災等の現場から戻り、再出勤準備は行いが、消火ホースなどの清掃は翌朝に行うようにしている。

### 吉備中学校の改築に向けての取り組みは

**質問** 吉備中学校の校舎

は、耐震構造の問題と生徒数の増加による教室の問題を含め、建て替えも視野に、今後どのように進めていくのか。

**町長** 昭和44年に建築し、40年が経過している。3階建ての柱の強度の問題もあり、また今の校舎では、生徒も増え教室が足りない。PTAの役員さんから陳情がきている。大改修すると7億円程かかり、しかも対応年数はその分加算される。改築の方向でできるだけ早い時期に、着手していきたい。

**教育長** 吉備中学校校舎の耐震化は、東南海・南海地震が叫ばれている中で、子ども達の安全のためにも、早急に対応していきたい。PTA役員からの陳情もあり、教育委員会としては、建設委員会の設置などを考えていきたい。



「乙女の田植え」写真提供：宮田茂明氏

議会広報編集特別委員会  
構成メンバー

- |       |      |       |         |       |        |        |          |          |
|-------|------|-------|---------|-------|--------|--------|----------|----------|
| ○増谷 憲 | ○西 弘 | ○東 武史 | ○佐々木 裕哲 | ○浦 博善 | ○亀井 次男 | ○森谷 信哉 | ○はるひこ 議員 | ○はるひこ 議員 |
|-------|------|-------|---------|-------|--------|--------|----------|----------|
- ※はるひこは委員となりません。

求む!

議会広報誌「かわら版」の表紙を飾る写真・イラスト等を、町民みなさんから募らせていただいております。

有田川町の名所や風景などお気軽にご応募下さい。尚、勝手ながらお寄せいただいた作品は返却できませんのでご理解下さい。みなさんからのご意見・感想等もお待ちしています。



林道種氏が  
急逝

去る3月17日一般質問で登壇、質問中に突然倒れ死去されました。林道種氏は、昭和46年に初当選以来、通算17年以上もの長きに渡り地方自治の発展のためご尽力されました。温厚で優しい人柄と豊かな経験のもと、常に町議会のリーダーとして活躍されました。多年にわたり尽くされた大きな功績は、有田川町の今後の発展の上に、脈々と伝えられることでもあります。ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



編集後記

3月議会で、有田川町4年目の当初予算が決まり、小誌がみなさまに届く頃は、新芽も濃緑にかわり、力強く、快い季節だ。米国発の不況が、世界中に及び、気分の重い日々であります。

私は、町の現実を踏まえ、福祉、農林業、観光、安心な町づくりは、国や県の施策を取り入れ、負担金は、町民の税金ですから、民間的経営や競争原理導入で健全な財政運営に努めるべきだと思います。各議員の考えや取り組み姿勢について、限りある中、編集しました。一読され、今後の参考のため、ご意見・ご感想をお待ちしています。

(亀井次男)

お問い合わせ  
吉備庁舎4階  
議会事務局まで